

# 令和3年度第1回常磐地区まちづくり検討会 要旨

## ■ 日 時

令和3年7月26日（月） 19:00～20:00

## ■ 場 所

常磐公民館 2階 第1会議室



写真：会議の様子

## ■ 会議の流れ

### 1 開会

### 2 挨拶

- ・ いわき市都市建設部都市計画課 課長 紺野 克彦
- ・ じょうばん街工房21 会長 小泉 智勇

### 3 議事

- (1) 市街地再生整備基本計画策定に向けた今後の進め方について
- (2) ワーキンググループ「HuLabo」の設置とメンバー選任のお願いについて

### 4 その他

### 5 閉会

## ■ 委員からの主な意見と事務局の考え（要旨） ○：委員 ⇒：事務局

- 検討の進め方について質問です。今後、4回のワーキング会議を行うということでしたが、こういった手法で開催されるのでしょうか。  
⇒ 各団体さんにどのワーキング会議にご出席いただくかを資料で示しており、該当するワーキング会議それぞれにメンバーを選出いただくようお願いしたいと思います。また、HuLabo①、②、③を同日に行うのか、別の日に分けて行うのか、開催手法については、メンバーの人数状況に応じて検討させていただきたいと思います。
- 例えば、事前に各団体にワーキングの議題について概ねを示し、更に各団体がアンケート等を実施し会議に臨むことがよいと考えます。ワーキングの議題に対する意見も集約でき、さらにそのうえでメンバーに出席してもらえれば、内容が理解できるし、きちんとした意見を出せるかなと思います。重大なことを4回の会議で決めていくとなると、ある程度の手法に工夫が必要になるのではないかと思います。  
⇒ 「ちょっと会議に出てくれ」と言われて会議に行き、資料を提示されて、その状況で重大な発言ができるのか、ということについては、おっしゃるとおりですし、ご心配されようかと思います。「次の会議では、概ねこういったことを話し合います」という情報は出来る限り早くお出しし、会議の中では出来るだけ意見を出していただける時間を設けられるよう運営していこうと思います。
- HuLabo③で方針5「歩きたくなる沿道景観、歩道空間の整備」について検討しますが、ワーキングメンバーに市創生推進課及び市総合交通対策担当を入れた方がいいのではないかと思います。道路をどうするか、バス停をどうするか等の検討をする時に、コンパクトシティにおける交通ネットワークをどうしていくか、という視点が大事になってくると思います。  
⇒ 今年度からスマート社会推進課という課が新しくできまして、スマート社会推進課がトイボをはじめとした次世代交通を担っているようになります。そういった新しい取り組みを念頭に置いているのでしたら、HuLabo③は創生推進課ではなく、スマート

社会推進課の方がよろしいのかなと思います。

- 次世代交通の話ではなく、上位計画である総合戦略に関連するものと考えています。まちなかの道路がどうなっているか、今の常磐地区の道路は、右折レーンのない交差点や、バスベイがないことが問題になっています。創生推進課、総合交通対策担当がよろしいのではないかなと思います。

⇒ 承知しました。今後調整させていただきます。

- 今回、地域側で社会福祉協議会さんが出席されております。今後の湯本駅前の賑わいづくりということで、常磐支所の代替機能というものが出てくるのであれば、保健福祉センター及び包括支援センターも機能として入ってくるのではないかと思います。保健福祉である高齢者の生活支援という面についても、行政側でも関連する部署が入りアドバイスがあるといいのではないかと思います。

⇒ 福祉サイドについては、多岐に渡る部分がありますので、改めて調整させていただければと思います。

- 基本計画（事業計画案）策定後、事業化になった場合に「(仮)常磐地区都市再生協議会」というものがありますが、これは、まちづくり検討会とは別に組織するものなのでしょうか。

⇒ 事業化の際には、事業の進捗管理や事業の評価などを行うこととなるため、都市再生特別措置法に基づく協議会を設置することを想定しています。本検討会の関係団体さんの中には、そのまま移行していただく方もいらっしゃるのかなと思っております。また、学識経験者などは新たに参画いただくこととなります。当該メンバーにつきましても、第2回まちづくり検討会の際には、事業化に向けた具体的なスケジュールもお話ししますので、それに併せて皆様からのご意見を聞かせていただけたらと思います。

- ワーキング会議については、「担い手となる若手を含めた地域の方々」とありますが、年齢層的にはどのくらいの方でしょうか。計画では、今、小学生や中学生の子たちが成人する頃に、まちとして機能するところだとですが、どのくらいの年齢層の人までを、このワーキング会議に参加するような形をとればいいのかお聞きしたいです。

⇒ ワーキング会議は、どうしても夜の会議になりますので、成人されている方をメンバーに選定していただけたらと思います。学生さんのご意見については、別で設けるような形なのかなと思っております。また、年齢がどのくらいが若手なのかということですが、年齢に限らず、新しいことやりたいとか、こういった行政や地域の動きに併せて自分も何かやりたいという方がいいかなと考えています。

- やはり、ワーキング会議をよりよいものにするには、色々な団体の方にこういった情報を事前に流す必要があるのではと思います。例えば、PTAのお母さん方は、こういった会議では発言しないけど、アンケートを取ったら余白がないくらいしっかり書いてくれる、くらい思いを持っている方が沢山います。事前に情報を流す、意見を集約する、という手間は増えるけども、それこそが、せっかくやる4回のワーキング会議をいいものにできるのではと考えます。

⇒ ありがとうございます。今のご意見含めまして、今年1年、より良いものにしていけたらと思います。